

平成 28 年 3 月 16 日

## 平成 27 年度「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」受賞企業を決定しました

～多様な人材で新たな価値を創造する 34 社を選定～



経済産業省は、本日、女性、外国人、高齢者、チャレンジド(障がい者)等を含め、多様な人材の能力を活かして、イノベーションの創出、生産性向上等の成果を上げている企業 34 社を、「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」に選定しました。

### 1. 「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」について

経済のグローバル化や少子高齢化が進む中で、我が国の企業競争力の強化を図るためには、女性、外国人、高齢者、障がい者を含め、一人一人が能力を最大限発揮して価値創造に参画していく必要があります。

「ダイバーシティ経営」とは、「多様な人材が持つ能力を最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」を指します。経済産業省では、ダイバーシティ経営のすそ野を広げるため、様々な規模・業種の企業における「ダイバーシティ経営」への積極的な取組を「経済成長に貢献する経営力」として評価し、ベストプラクティスとして発信する「ダイバーシティ経営企業 100 選」(経済産業大臣表彰)を平成 24 年度から実施しております。今年度からは、「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」とし、働き方改革・女性の職域拡大等の分野を設け、より広く経営に効果のある事例を募っています

本日、148 社の応募の中から、多様な人材の活躍推進によるダイバーシティ経営に優れた企業 34 社を「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」として選定しました。

### 2. 受賞企業一覧

別紙を参照ください。なお、各企業の取組内容は、新・ダイバーシティ経営企業 100 選のホームページに掲載しているベストプラクティス集をご覧ください(下記 URL 参照)。

別紙:平成 27 年度新・ダイバーシティ経営企業 100 選 受賞企業一覧(業種、所在地)

### 3. 来年度以降の展開

ダイバーシティ経営のさらなる普及と発展を目指すべく、来年度はこれまでの選定企業の皆様に「ダイバーシティ普及アンバサダー」として、自社の先進的な取組を広く発信していただく機会を多く設定していきます。好事例の発信により、取り組む企業の裾野拡大を図っていきます。

【参考】経済産業省「新・ダイバーシティ経営企業 100 選」

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/kigyo100sen/index.html>

【参考】なでしこ銘柄(経済産業省 HP)(本事業の姉妹事業)

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html>

【参考】ダイバーシティ推進～グローバル化時代の人材戦略～  
(経済社会政策室 facebook アカウント)

<https://www.facebook.com/diversity.meti>

(本発表資料のお問い合わせ先)

経済産業政策局 経済社会政策室長 藤澤

担当:坂井、関、海野

電話:03-3501-1511(内線 2131~5)

03-3501-0650(直通)

03-3501-6590(FAX)